

No.	004	—	1001	事務事業名	行政評価事務			細事務事業名				公的関与	2
PLAN	課名	企画政策課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進			主要施策	(3)行政評価システムの検証と行政運営			
	事業の対象	原則として市が実施するすべての事務事業						根拠法令					
	事業の目的	最終的	事務事業の点検を行い、効率的・効果的な行政運営実現と職員の意識改革を図り、あわせて事務事業評価結果を公表することで、市民との情報の共有と行政の説明責任を果たします。					今年度	事務事業一覧表の見直しを行い、平成28年度に実施した事務事業から評価対象を選定し、評価シートを作成します。				
	活動内容	①	平成28年度事務事業の棚卸し(一覧表見直し)及び評価対象事務事業の選定。					④					
		②	平成29年度評価対象事務事業について評価を実施。					⑤					
		③	職員への周知及びホームページによる市民への公表。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標		
		事務事業棚卸数		事務事業棚卸数			件	目標	—	—	—	—	
実績						1,455	1,466						
評価事務事業数		評価事務事業数			件	目標	—	—	—	—			
実績						139	127						
目標													
実績													
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円							
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.149 人	889 千円	0.149 人	896 千円	0.199 人	1,220 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		889 千円		896 千円		1,220 千円						
一次評価者	企画政策係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	職員が自ら担当する事務事業を評価することで、財源や人員の有効活用について検討する機会が設けられ、無駄のない行政サービスの提供へつながることから、継続して実施する必要があります。												
有効性	継続して実施することで事業の改善が図れますが、毎年同様の作業を繰り返しているため、評価の実施方法や評価結果の活用については、マンネリ化解消のため再検討する必要があります。												
達成度	平成29年度は109の事務事業評価の結果を市ホームページに掲載し、広く市民の方へ公表しました。												
効率性	対象事務事業の選定方法の見直し等について検討し、職員の事務負担を軽減することが求められます。												
当面の課題	作業のマンネリ化を解消する必要があります。また、職員の事務負担を軽減し、より有効な事業とするべく、評価方法、評価の活用法について検討する必要があります。												
改革計画	過去の事務事業評価結果について管理・分析することで、評価対象事務事業の選定方法を明確化するとともに、実施した評価結果の活用法について検討します。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	事務事業評価を行うことによって、無駄のない行政サービスの提供に繋げることが必要です。マンネリ化した作業については、評価方法や評価対象の見直しを行うなど、より有効な事務事業評価となるよう、改善を図ってください。												

No.	004	—	2007	事務事業名	東温市総合計画（実施計画）策定事務			細事務事業名		公的関与	2		
PLAN	課名	企画政策課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4473	メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	18年度～	年度	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	(1)協働のまちづくりの総合的推進				
	事業の対象	対象事業					根拠法令						
	事業の目的	最終的	東温市総合計画に掲げる将来像の実現に向け、各種施策の着実な実施を目指します。					今年度	基本計画に示された主要施策に基づき、重要度・緊急度を調査し、平成30年度から平成32年度までの3年間に実施する事業を定めます。				
	活動内容	①	実施計画掲載事業評価シート(新規・継続)の各課への作成依頼。					④	実施計画の策定、職員への周知及びHPによる市民への公表。				
		②	各課提出シートの取りまとめ。					⑤					
		③	実施計画掲載に伴う新規事業のヒアリングの実施。(総合計画策定委員会)										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標		
				事務の性質上、指標設定になじまない。			目標						
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	0千円	0千円								
	計(A)	0千円	0千円	0千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.149人	889千円	0.149人	896千円	0.149人	914千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		889千円	896千円	914千円								
一次評価者	企画政策係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市の最上位計画である総合計画の基本構想・基本計画に示された主要施策の実現に向けて、計画的・効率的に事業を推進するため、3年間の実施計画を策定し、毎年度見直しを行う必要があります。												
有効性	市の総合計画基本構想・基本計画の目標を達成するためには、ヒアリングによる事業の事前評価や事業内容を精査し、実施計画のローリングによる毎年度の見直しは必要不可欠です。												
達成度	第2次東温市総合計画に基づき、計画的かつ効率的な事業の実施に向けて、平成30年度から平成32年度の実施計画を策定し、公表しました。												
効率性	各課から評価シートの提出があった76事業のうち、新規30事業を対象にヒアリング(事前評価)を実施しました。												
当面の課題	翌年度の予算へ反映させるには、事業内容の検討が不十分なものがあり、依然として各課の評価シート作成レベルに差が見受けられます。厳しい財政状況の中、実効性のある実施計画の策定や事業の事前評価を行うためには、ヒアリングにおけるチェック項目の見直しや、継続事業の評価方法の再検討などが必要です。												
改革計画	必要性の高い事業が多く、ヒアリング(事前評価)のみで、事業化の判断を行うことは、難しい状況ですが、評価対象の見直しを含め、緊急性や優先度などを加味した総合的な判断ができるよう評価方法の改善に取り組みます。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	年々厳しさを増す財政状況の中、総合計画に掲げる将来像や目標の実現のため、実効性のある実施計画の策定及び事業ヒアリング(事前評価)が必要です。効率的かつ効果的に各種施策が推進できるよう、評価対象をはじめ、評価基準や項目の見直しなど、継続的に評価方法の改善に努めてください。												

No.	004	—	1032	事務事業名	タウンミーティング運営事務	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	企画政策課	係名	企画政策係	電話番号	089-964-4473	メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	28年度～年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	(1)協働のまちづくりの総合的推進				
	事業の対象	市内35行政区（行政区別タウンミーティング） 子ども、女性、若者、高齢者等、各世代（世代別タウンミーティング）				根拠法令							
	事業の目的	最終的	それぞれの地域、世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。			今年度	それぞれの地域、世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。						
	活動内容	①	区長・代表者との、タウンミーティング開催に向けた日程調整・打ち合わせ。			④	タウンミーティング当日に発言のあった質問、意見に対する回答の作成、代表者へ送付、市HPに掲載。						
		②	行政区別タウンミーティングの開催。			⑤							
		③	世代別タウンミーティングの開催。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標			
		行政区別タウンミーティング開催回数		行政区別タウンミーティングを開催した回数		回	目標 —	—	—	—			
世代別タウンミーティング開催回数		世代別タウンミーティングを開催した回数		回	実績 1	10							
					目標 —	—	—	—					
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	1,335千円	1,337千円								
	計(A)	0千円	1,335千円	1,337千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.198人	1,181千円	0.333人	2,002千円	0.333人	2,042千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		1,181千円	3,337千円	3,379千円								
一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	参加者と直接対話をすることで、各地域・世代が抱える課題・ニーズを把握できる事業であり、「市民一人ひとりの声を大切にすまちづくり」の推進のために重要な機会となっています。												
有効性	地域・世代の抱える課題を把握し、市政運営に反映させていくにあたって、直接対話形式で参加者の率直な意見を聴取することは有効な手段です。												
達成度	平成29年度は行政区別タウンミーティングを10回、世代別タウンミーティングを4回開催しました。今後も、各行政区や、子ども・若者等の各世代において、順次開催していく予定です。												
効率性	平成29年度は、行政区別タウンミーティング（計10回）で145件、世代別タウンミーティング（計4回）で76件のご意見・ご提案が挙がるなど、地域・世代のニーズや課題を抽出することができました。												
当面の課題	これまでにタウンミーティングを実施していない行政区・世代に対し、実施に向けた働きかけが求められます。また、タウンミーティング当日の意見交換がより建設的なものになるよう、運営方法について検討する必要があります。												
改革計画	区長会などを通じ、タウンミーティングを実施していない行政区へ、実施の働きかけを行います。当日の運営方法についても、実施後のアンケート結果等を参考とし、随時見直しをしていきます。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	「市民一人ひとりの声を大切にすまちづくり」実現のため、今後も引き続き取り組んでください。なお、これまでに実施していない行政区については、区長会等を通じ働きかけを行い、できるだけ多くの方にご意見、ご提案をいただけるよう改善しながら、より良い運営に努めてください。												